

# 平成24年度 まちの予算の概要

3月12日招集された第1回町議会定例会で、平成24年度の町の予算が可決されました。

平成24年度予算は、今年6月に積丹町長選挙を控えていることから、継続事業の実施と町民の皆さんへの公共・行政サービス経費を中心とした骨格予算となっています。

その概要について、お知らせします。

## ●平成24年度予算額

**一般会計 22億9,738万4千円** (前年度比0.3%、680万円減)

**特別会計 7億4,460万4千円** (前年度比0.4%、318万8千円増)

**合計 30億4,198万8千円** (前年度比0.1%、361万2千円減)

各会計別予算額

(単位：千円)

会計別	区分	平成24年度 予算額	平成23年度 当初予算額	比較		備考		
				増減額	増減率(%)			
一	般 会 計	2,297,384	2,304,184	▲6,800	▲0.3	特別会計繰出金	368,208	
特 別 会 計	簡 易 水 道 事 業	151,627	147,689	3,938	2.7	一般会計繰入金	105,276	
	国 民 健 康 保 険 事 業	事 業 勘 定	182,805	186,961	▲4,156	▲2.2	〃	80,943
		直 診 勘 定	80,772	72,312	8,460	11.7	〃	13,633
	下 水 道 事 業	65,914	67,881	▲1,967	▲2.9	〃	42,988	
	介 護 福 祉 サ ー ビ ス 事 業	39,957	43,613	▲3,656	▲8.4	〃	12,239	
	産 業 交 流 雇 用 対 策 推 進 事 業	186,963	188,354	▲1,391	▲0.7	〃	95,618	
	後 期 高 齢 者 医 療	36,566	34,606	1,960	5.7	〃	17,511	
特 別 会 計 合 計		744,604	741,416	3,188	0.4	〃	368,208	
合 計		3,041,988	3,045,600	▲3,612	▲0.1			

## 主な事業

### 野塚克雪管理センター改修工事

4,000万円

施設の機能向上を図るため、外壁・内装・屋根形状などの改修を実施します。

### 会館改修工事

1,200万円

地区会館を年次計画により改修します。

### 道総合行政情報ネットワーク更新整備事業

243万円

災害時における北海道と市町村の連絡手段を確保するために設置している防災無線の更新整備を行います。

### 環境保全型農業直接支払交付金事業

74万円

有機農業者等の環境保全効果の高い営農活動に取り組む農業者に対して、取組面積に応じた交付金を交付します。

### 積丹岬自然公園整備工事

600万円

島武意海岸展望台と遊歩道の整備を実施します。

### 神威岬自然公園整備工事

100万円

神威岬自然公園の遊歩道等の整備を実施します。

### 小・中学校へのAED設置

42万円

町内各小学校及び中学校にAED(自動体外式除細動器)を設置します。

### 消防機能向上対策事業(北後志消防施設組合負担金事業)

182万円

水難救助活動のための訓練及び資機材の整備を行います。各分団の施設改修を行います。

### 医療機器購入事業(心電図計)

139万円

平成7年に購入した国保診療所の心電図計の更新をします。

# 一般会計

## 歳入

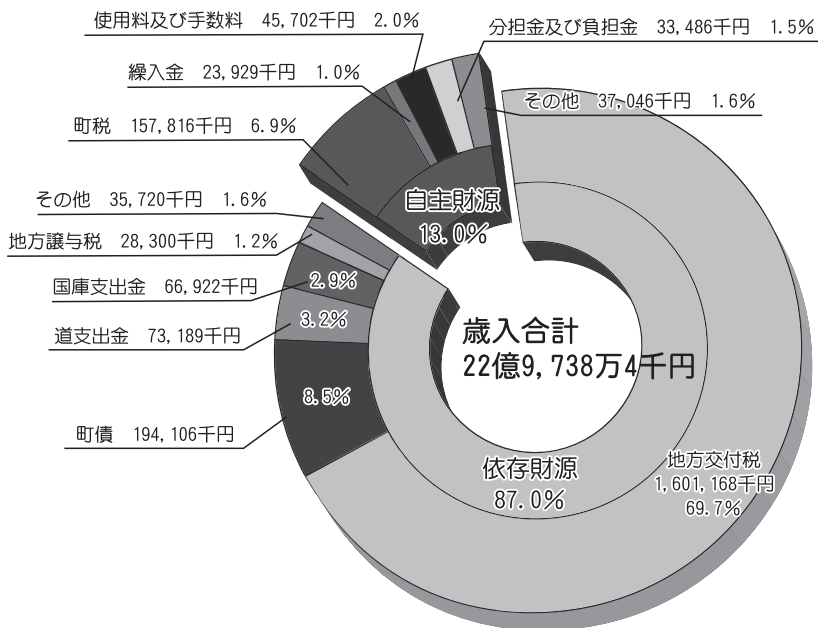
(入ってくるお金)

千円。

歳入の内訳を見ると、町税などの自主財源は13%で、地方交付税など国などから交付される財源（依存財源）が87%を占める財源構成となっています。依存財源の主なものは、地方交付税16億116万8千円、地方交付税を補完する臨時財政対策債は9、970万6千円。

事業を実施するため借り入れる地方債は、過疎対策事業債4、040万円と辺地対策事業債5、400万円を計上しました。（両事業債は元利金償還時に、その年度の地方交付税により70～80%が補てんされる財政的に有利な地方債です。）

歳入の内訳を見ると、町税などの自主財源は13%で、地方交付税など国などから交付される財源（依存財源）が87%を占める財源構成となっています。依存財源の主なものは、地方交付税16億116万8千円、地方交付税を補完する臨時財政対策債は9、970万6千円。

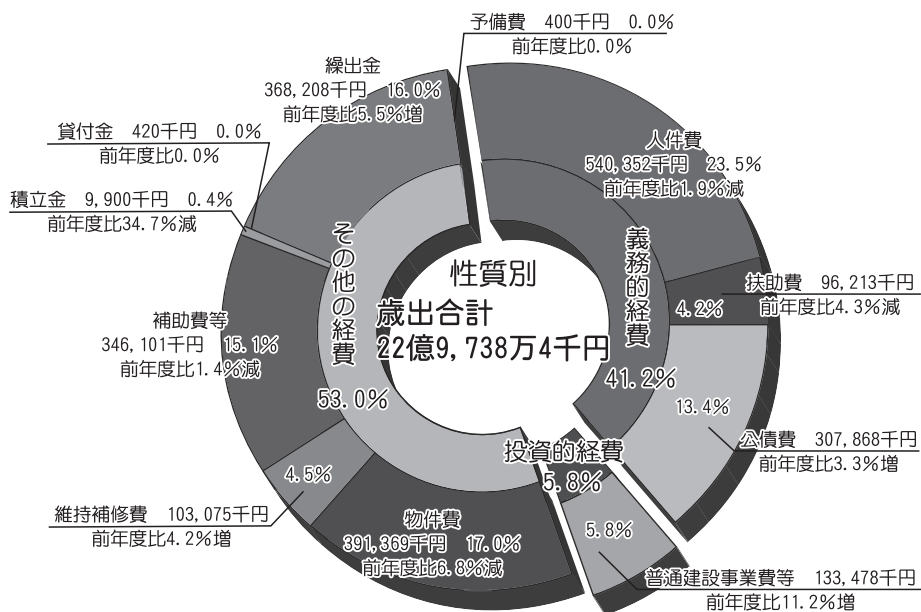


## 歳出

(使うことができるお金)

予算がどのような分野に使われるか（性質別）を前年度当初予算対比で見ると、普通建設事業費が野塚克雪管理センター改修工事や地区会館改修工事により11・2%、6特別会計への財源不足等を補つための繰出金が5・5%、地方債の償還のための公債費3・3%などが増加しています。

人件費や公債費などの義務的経費、北後志消防組合負担金などを含む補助金等と特別会計への繰出し金を合計すると16億5、874万円と、歳出予算の72%を占め、国からの地方交付税（16億117万円）を超える硬直化した財政構造となっています。新たな振興策や様々な施策の充実に向ける財源に余裕がないのが現状であり課題です。



目的別一般会計歳出	議会費	総務費	民生費	衛生費	労働費	農林水産費
	5,676万1千円 2.5%	8億2,192万2千円 35.8%	3億2,305万8千円 14.0%	1億979万2千円 4.8%	980万4千円 0.4%	1億1,297万9千円 4.9%
前年度比0.6%増	前年度比2.4%増	前年度比1.7%減	前年度比0.0%	前年度比39.7%減	前年度比19.2%減	
商工費	土木費	消防費	教育費	公債費	その他	
7,980万6千円 3.5%	1億2,563万4千円 5.5%	1億5,897万6千円 6.9%	1億8,982万4千円 8.3%	3億791万3千円 13.4%	91万5千円 0.0%	
前年度比26.8%増	前年度比12.9%減	前年度比2.3%減	前年度比4.6%増	前年度比3.3%増	前年度比0.0%	
					内訳：災害復旧費、諸支出金、予備費	